

第 26 回京都府看護学会 集録選考基準

* 演題登録の際の参考としてご活用下さい

項目		内容	確認欄
表題	1	内容を適切に表現している	
目的背景	2	この研究により何を明らかにしようとしているか明確である	
	3	研究の意義が明確である	
方法	4	研究方法は、研究目的・目標達成のために妥当である	
	5	対象は適切である	
	6	データ収集方法および手順を示している	
	7	分析方法は妥当である	
結果	8	研究目的にそった結果を示している	
	9	事実を客観的に示している	
考察	10	得られた結果に基づいた解釈をしている	
	11	研究目的にそった考察で一貫性がある	
倫理的配慮	12	個人が特定されないように配慮している	
	13	倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け、承認を得ていることを示している ただし、倫理審査委員会相当の決定機関の承認を得ている場合は、その旨を記載した上で、下記をすべて満たしていることを示している ・対象者(または代諾者)から研究実施ならびに発表に関する自由意思による承諾が得られている ・対象者の不利益が生じないように配慮している	
	14	二重投稿*に該当していない	
	15	利益相反の有無を明記している	
発表価値	16	看護実践に意味ある事実や知見がある	

* 二重投稿とは

既発表または投稿中の論文と本質的に同じ論文を投稿する行為であり、以下のものが該当する。

- 1) 新たに投稿する論文に既発表の論文との差異が明確に記述されていない。
- 2) 既発表の論文の本文、図表などの一部を引用しているにもかかわらず、新たに投稿する論文において出典が明確に記述されていない。
- 3) 既発表または投稿する論文と同一内容または極めて類似した内容の論文を、同一著者又は少なくとも 1 名を含む著者により投稿している。